

農 大

だより

令和7年12月1日発行
愛知県立農業大学校

〒444-0802 岡崎市美合町字並松1-2
Tel: 0564-51-1601 Fax: 0564-51-4831
E-mail: noudai@pref.aichi.lg.jp
ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>

令和7（2025）年度版



施設野菜専攻



CONTENTS

- 1 専攻紹介（施設野菜）
- 2 特 集
農家派遣実習
ようこそ先輩！
- 3 専攻トピックス
- 4 トピックス
- 5 お知らせ（農大祭ご案内）
- 6 クラブ活動紹介（農業商人塾・ボードゲーム部）
- 7 SNS 投稿 dialy

愛知県立農業大学校
公式HP



Instagram



X (旧 Twitter)



専攻紹介

施設野菜専攻

施設野菜専攻は、トマト、ミニトマト、ナス、キュウリを中心に、メロンやスイカ、ピーマンなどを栽培しています。施設園芸の未来を担う学生28名(2年生15名、1年生13名)がメンバーです。

学習ほ場には、栽培ハウス10棟、育苗ハウス1棟の合計11棟があり、面積は約40aです。栽培は冬から初夏に収穫する促成栽培が中心で、それぞれのハウスを担当する1、2年生が夏場の苗作りから定植、栽培管理、収穫、出荷、販売まで責任をもって行います。

2020年には統合環境制御装置を導入したICT温室が新たに建てられました。既存ハウスにも炭酸ガス発生機やミスト装置、環境モニタリング装置「あぐりログ」など、現場で普及が進む環境制御技術の導入も進んでいます。

実習の風景



育苗



圃場整備



防除



定植



出荷調製



生育調査



液肥作り

施設ほ場管理以外にも...



水曜直売



校外学習



加工演習



新入生歓迎会(BBQ)

トマト・ミニトマト

大玉トマトは養液土耕栽培や隔離培地栽培（ヤシ殻培地、袋培地）で栽培しています。また、統合環境制御を導入した ICT 温室でも栽培を学ぶことができます。ミニトマトは隔離培地（ヤシ殻培地、袋培地）、水耕栽培で栽培しています。全てのハウスが8～10月に定植し、翌年7月まで収穫する促成長期栽培です。高糖度トマト栽培にも取り組んでおり、農大ブランドとして「旨味のあるトマト」を販売しています。

大玉トマト



接ぎ木



脇芽取り



つる下げ



ホルモン処理



下葉取り

ミニトマト



誘引

ナス、キュウリ、メロンなど

ナス、キュウリは促成栽培、メロンは夏作です。ナス、キュウリは養液土耕栽培が主体ですが、最近はメロンの袋培地栽培にも挑戦しています。キュウリの接木、ナスの整枝、メロンの受粉など特徴的な管理作業を学ぶことができます。

キュウリ



誘引

ナス



花抜き



整枝

メロン



袋かけ

その他にも

スイカ



ピーマン



特 集

派遣実習 に行ってきました！

本校1年生 90 名が9月9日から 10 月 17 日までの 39 日間、先進農家でより実践的な技術や経営方法、農家生活を体験する「派遣実習」に行ってきました。

学生達はこの実習を通じて、最前線の農業経営における技術や知識、経営主を始め受入先の方々との会話によって農業経営の厳しさや楽しさなど、多くのことを学んだことと思います。

小川悠介
(鉢物・緑花木専攻)



指文商店にて(田原市)

Q 派遣期間中、どんな作業等をしましたか？

施肥、農薬散布、株分け、植物の移動・運搬など様々なことを経験しました。

Q 派遣実習でどんなことを学びましたか？

どのようにすればより効率的に作業を進めることができるのかを自ら考えるようになりました。また、栽培品目の多い観葉植物のうち、栽培するならどの品目が良いかについて助言をもらうことができました。作業以外にも、他の農業法人や苗を海外から輸入している方の話を伺う機会を設定していただき、勉強になりました。

Q 派遣実習の感想

農大よりも作業量が圧倒的に多く、良くも悪くも自分の頑張りがそのまま返ってくるので、作業にメリハリをつけることで安定して作業ができるようになりました。また、指導農家さん以外の方からもお話を伺い、農家の実態に触れることができ良い体験ができたので、今後の実習に生かすことができるように頑張ります。

橋本煌(切花専攻)



山田園芸にて(豊川市)

Q 派遣期間中、どんな作業等をしましたか？

スプレーマムの採穂、挿し芽、定植、収穫と一連の作業をしました。

Q 派遣実習でどんなことを学びましたか？

一つ一つの作業でどのような工夫をすれば効率よく動けるのか、キク一本の価格がこれらの作業にどう反映されているのかを学び、目の前の作業に取り組むことの大切さを学びました。

Q 派遣実習の感想

農大では経験できない様々なことを学ばせていただき、とても勉強になりました。この経験をこれからの人生で活かしていきたいです。

高島大智(作物専攻)



(株)扶桑農産にて(扶桑町)

Q 派遣期間中、どんな作業等をしましたか？

草刈り、ライスセンターで粃摺り作業、キャベツの定植など。

Q 派遣実習でどんなことを学びましたか？

実際に農家さんがどのように土づくりを行っているか学べました。ライスセンターなどで今まで使ったことのない機械の使い方を学べました。

Q 派遣実習の感想

派遣先で様々な方と関わっていく中で色々な意見を聞けて、とてもためになりました。派遣実習中、時には厳しいことも言われましたが、この期間を通じて成長できたと感じました。

高橋亜衣莉(果樹専攻)



(同)EPOCH4にて(蒲郡市)

Q 派遣期間中、どんな作業等をしましたか？

みかんの摘果、収穫、農薬散布などを行いました。

Q 派遣実習でどんなことを学びましたか？

実際にどのように育てたらおいしいみかんを作れるのかを学べました。

Q 派遣実習の感想

派遣実習先では、学校で学べないことを色々と学べました。この派遣実習を通じて経験したことを、自分の将来にもっと生かしていきたいと思いました。

加藤雅之
(露地野菜専攻)



加藤氏ほ場にて(一宮市)

Q 派遣期間中、どんな作業等をしましたか？

露地ナスの収穫や防除、ハウスにてナスやトマトなどの定植を行いました。またハウスの循環扇やアーチの設置、田んぼ用水路のと板外しなど、様々な作業のお手伝いをさせていただきました。

Q 派遣実習でどんなことを学びましたか？

社会はたくさんの方々が協力し合い、支え合って回っています。“誰かに必要とされる人間”にならないことを学びました。

Q 派遣実習の感想

学校の作業だけでは知ることの出来ない農家の様々な仕事やお話を通して、農業の大変さと楽しさを直に学ぶことができました。とても充実した39日間でした。

山岡駿乃介
(施設野菜専攻)



大橋園芸にて(豊田市)

Q 派遣期間中、どんな作業等をしましたか？

トマトの定植やホルモン処理、誘引、芽かき、収穫調製などを経験しました。

Q 派遣実習でどんなことを学びましたか？

農大とは異なる誘引方法を経験し、様々な栽培管理があることを学びました。また、どうすれば効率よく動けるのかアドバイスをもらうことができました。

Q 派遣実習の感想

農大よりも規模が大きなハウスで実習することができ、農業の大変さを実感することができました。また、トマトが病気にならないように農家さんは細心の注意を払っていることを知って、農大の実習でも気をつけたいと思いました。

若田果蓮(酪農専攻)



(株)清水牧場にて(刈谷市)

Q 派遣期間中、どんな作業等をしましたか？

搾乳・給餌・除糞・哺乳など。

Q 派遣実習でどんなことを学びましたか？

毎日の作業から分かる牛の体調不良のサインについて学ぶことができました。また、乳房炎など疾病の対策を学ぶことができました。

Q 派遣実習の感想

体力的にも大変な日もあったけど、それ以上に新しい気づきや学び、やりがいを感じることが多くあり楽しかったです。自分自身の成長を実感した貴重な経験になりました。

河合琴音
(養豚・養鶏専攻)



(有)マルミファームにて(幸田町)

Q 派遣期間中、どんな作業等をしましたか？

研修の前半は、繁殖部門で子豚の初日管理や去勢など主に分娩後離乳までの子豚管理を行いました。後半は肥育部門で体重測定や豚房清掃、出荷などを行いました。

Q 派遣実習でどんなことを学びましたか？

作業の一つ一つに意味があり、やらなければいけない作業をいかに効率よく行うよう工夫することや、農場データを詳細に記録し、データを基に改善点を話し合い従業員全員で情報共有することの大切さを学びました。

Q 派遣実習の感想

農大とは比べものにならないほど作業量が多く、派遣実習を最後までやり抜けるか心配でしたが、農場の方々が温かく指導して下さり、終わってみればあっという間の実習でした。農場の皆様のおかげで楽しく実習できたことを非常に感謝しています。

例年、派遣実習を終えた1年生は、自らの行動や言動に自信がみられ、目的意識も明確になってきます。

実習中は、至らぬ点もあったかと思いますが、快く本校学生を受け入れていただいた農家の皆さん、関係機関の皆様方の丁寧、熱心な御指導に対して、厚く御礼申し上げます。



ようこそ先輩！

11月8日(金)、農大の学生が実践的な農業経営を学ぶため、各作目の第一線で活躍している先輩農業者8名を講師に招き、「農業の魅力や農業経営について」をテーマに、専攻別懇談会「ようこそ先輩！」を開催しました。

各専攻の卒業生となる先輩農業者からは、農業の魅力ややりがい、効率的で安定的な農業経営など貴重なお話をいただき、多くの学生が改めて農業の実感を、将来の進路に向けて大変有意義な懇談会となりました。



鉢物・緑花木専攻 守屋 直樹さん

稲沢市で花苗、野菜苗を生産する守屋さんに、栽培技術に関することや経営方法、親元で就農してからの苦労などについてご講演をいただきました。

守屋さんは在学中、花苗生産の楽しみながら目的をもって行動すること、就農後の苦労やどんなことも積極的に挑戦することが大切であると話されていました。

農大卒業生としてだけでなく人生の先輩としての貴重な話もあり、学生は有意義な時間を過ごすことができました。



切花専攻 渡辺 竜二さん

田原市でスプレーマムを生産する渡辺さんに農大時代のエピソードや現在の仕事内容についてお話していただきました。

経営主として活躍する渡辺さんは学生時代の苦労や経験、農大の仲間が経営の原点であり、希望を持って様々な体験をすることが大切であると話されていました。

学生たちも熱心に聴講し、質疑応答ではユニークな質問も飛び交い、有意義かつ楽しい時間を過ごすことができました。



作物専攻 杉浦 京平さん

卒業後に(有)服部農園に一時就農し、退職後自営就農した杉浦さんに来ていただき、雇用就農した先で学んだことを中心に、社会人として必要なことを講演いただきました。

学生の中には就農希望の学生も多く、農大のうちにやっていただいた方がいいことなど様々な視点質問もいくつか挙がり、とても貴重な経験になったと思います。



果樹専攻 前田 一樹さん

卒業後に農業法人に雇用就農し、現在は中部流通株式会社に勤めている前田さんに来ていただき、仕事に対しての考え方や卒業後の進路についてお話しいただきました。

前田さんからは、商社とは何かを中心に、自分の実体験や仕事への情熱、福利厚生についてお話しいただきました。

商社に興味をもつ学生が何人か見受けられ、学生にとって自分の進路を考える有意義な時間でした。



露地野菜専攻 亀島 辰弥さん

卒業後に碧南市で親元就農し、にんじん2haとタマネギ2haを栽培している亀島辰弥さんを招き、主に学生からの質問に答えていただく形で農業経営について講演をしていただきました。

亀島さんからは、就農までに身に付けるべきことや、農大で勉強した経営管理演習の重要性、農業をやっていて楽しかったこと、良かったこと、つらさ、難しさまで、話していただきました！



施設野菜専攻 野澤 貴志さん

西尾市で親元就農し、ミカンや露地野菜を栽培する野澤さんを招き、農大卒業後から就農・起業に至った経緯や農業経営における課題、4Hクラブでの取組などについて講演していただきました。

まず野澤さんからお話いただいた後、学生からの質問に答えていただきました。学生からは、農家のやりがいや、人脈作り及び販路のを見つけ方などについての質問があり、有意義な時間を過ごすことができました。



酪農専攻 澤村 日菜さん

卒業後に(有)知多大動物病院で家畜人工授精師として勤務する澤村さんを講師としてお招きしました。ご自身の来歴や授精師の仕事の概要、楽しさや大変さなど、多くのことを教えていただきました。

酪農家や肉牛農家の実態だけではなく、家畜人工授精師や削蹄師の仕事についても知ることができ、学生にとって貴重な機会になったと思います。また、農大の先輩として、学生時代の経験談などを教えていただき、学生にとって興味深い講演でした。



養豚・養鶏専攻 中嶋 七海さん

養豚専攻を卒業し、スキルアップするために数戸の農家に就職しそれぞれの養豚農家で技術を向上させてきた中嶋さんをお招きし講演いただきました。

それぞれの農家での体験を踏まえ農家へ就農する時の注意点や、将来のビジョンを含めた職業選択の重要性についてお話しいただきました。

豚熱の発生や自身の環境変化により現在はひだキャトルステーションという研修施設に農場長として勤務し、畜産に対する熱い情熱や家畜への愛情をもって将来を担う畜産関係者の指導を行っています。



専攻トピックス

最近の各専攻で話題になったことや実習風景などをお届けします！

○専攻別学生数

(注)カッコ内は女子の内数

区分	鉢物・緑花木	切花	作物	果樹	露地野菜	施設野菜	酪農	養豚・養鶏	計
1年	7(0)	9(2)	6(1)	15(4)	15(3)	13(2)	17(12)	8(3)	90(27)
2年	6(0)	8(2)	8(2)	13(3)	13(4)	15(2)	9(4)	4(4)	76(21)
計	13(0)	17(4)	14(3)	28(7)	28(7)	28(4)	26(16)	12(7)	166(48)



鉢物・緑花木

校外学習で愛知県農業総合試験場花き研究室を訪問！

鉢物・緑花木専攻の2年生6名が校外学習で愛知県農業総合試験場花き研究室を訪問しました。現在花き研究室で行われている①LED照射によるシクラメンの開花促進を狙った試験や②コチョウランの補光試験③アジサイの新品種育成の現場を主に見学させていただきました。普段は接することができない新しい栽培技術に対して、2年生からは多くの質問が飛び交い、有意義な校外学習となりました。



切花

校外学習で切花生産について学ぶ

11月11日に切花専攻の2年生が校外学習に行き、豊橋市のカーネーション生産者とデルフィニウム生産者の圃場でそれぞれ話を聞かせていただきました。

お二方とも、夏場の異常高温の栽培を新たな課題ととらえ、果敢に高温対策に取り組んでいらっしゃいました。学生は「専攻実習の中で取り入れられることは取り入れたい」「プロの農家が努力する姿はカッコいい」と刺激を受けていました。





先輩と後輩

露地野菜専攻では「根性」「声かけ」「説明」の習得を目指しています。「根性」は、入学～1年冬に専攻実習や農家派遣実習を通じて作業をやりきること。「声かけ」は1年冬～2年春にかけお互いに声をかけ効率よく作業できるようになること。

「説明」は2年春～卒業までに先輩が後輩に作業の目的や方法を教えることで習得を目指します。

先日私は、2年生が1年生へ「説明」している場面に出会いました。先輩が熱心に作業のやり方を教え、後輩が真剣に話を聞いていました。時に笑いあったりもしており、とても美しい光景でした。私は感動しましたし、説明する力がついてきたと思いました。このまま良い農業者になれるように頑張りたいです。



キュウリの収穫が始まりました！今年はホワイトキュウリも栽培しています！

施設野菜専攻の主力品目であるキュウリを10月に定植し、11月から収穫が始まりました。今年度は珍しい品種に興味がある学生の意向で、ホワイトキュウリを栽培することになりました。ホワイトキュウリの気になる味ですが...

シャキッとして普通のキュウリと遜色ないおいしさです！サラダに入れたら見た目も華やかになることでしょう。気になる方は水曜直売へ！



加工演習で米粉の加工を学ぶ!!

作物専攻では、2年生の加工演習として米粉の加工について学びました。米粉を使ったチーズケーキやドーナツ、みたらし団子を作成し、試食しました。スイーツはとてもおいしく、米粉ならではのもちもちとした食感が特徴的でした。ドーナツは米粉のほか、もち米粉でも作り、その違いによる食感なども学ぶことができました。





果 樹

環境モニタリング装置を作成しました

果樹専攻では、10月23日にスマート農業を学ぶ授業の一環として、農業総合試験場職員の指導の下、環境モニタリング装置の作成を行いました。マイコンチップを用いて、温度、湿度センサーをつなげることで、軽量かつ小型の温湿度計を作ることができました。温湿度は、Wi-Fiを通じてリアルタイムで測定データを確認でき、今後の栽培環境の確認や、学生のプロジェクトにも活用することができます。学生は難しいと言いつつ懸命に取り組み、無事に4台の装置を作成することができました。今後それらの機器を活用して、より品質の良い果実を作れるように頑張っていきます♪



酪 農

ヒーターやジャケットであったか冬支度

11月は、大きな交雑種の雄が生まれました。温かいお母さんのお腹の中から一変、外気温 15°C前後の厳しい寒さでびっくりしていたと思います。寒さ対策として、ヒーターを設置し、カーフジャケットを着せました。暖かくて気持ちいいようで、最近はいつもヒーターの下にいます。

牛も人と同じで、寒いと風邪を引いたり、下痢をしたりして体調を崩してしまいます。寒さに負けず冬を乗り越えて、大きく育てて欲しいです。



養 豚

養 鶏

加工演習でハム、ソーセージを作りました

畜産課程では授業でハム、ソーセージを製造する畜産加工演習を行っています。今年度は農大で育てた豚を買い戻して製造しました。畜肉加工の専門講師の指導の下、ハムは漬け込みからボイルまで、ソーセージは氷で冷やしたミンチの練り込みからケーシング充填・加工、ボイルまで、学生たちは衛生状態には細心の注意を払いつつ楽しみながら製造しました。

完成後の試食では、自分たちが作ったハム、ソーセージというだけではなく、自ら育てた豚の豚肉という格別な思いがあるためか、美味しく食べていました。

学生たちは「自分が思っているよりも簡単にできることに驚いた」「味も香り付けの風味もしっかり付いていて美味しかった」という感想や「また作ってみたい」などと好評でした。



トピックス

一般推薦入学試験を行いました

10月31日(金)に行った令和8年度入学一般推薦入学試験では、48名の応募がありました。11月12日(水)に合格発表を行いました。9月30日(月)に実施した農業系高等学校後継者等特別推薦入学試験合格者を合わせ、61名が推薦入学試験に合格しました。

今後、農業大学校の令和8年度一般入学試験を、12月9日(火)に行います。



収穫に感謝！ ～収穫感謝祭を開催しました～

11月7日(金)「ようこそ先輩」にてお招きした本校を卒業した先輩の皆さんを招待し、収穫感謝祭を開催しました。

穏やかな天候に恵まれ、学生が丹精込めて育てた野菜や新米、豚肉を、今年も無事に収穫できた感謝を込めて美味しくいただきました。

しかし、BBQの主役はお肉！ たくさん食べてみんなお腹一杯でした。楽しさと美味しさいっぱいの収穫感謝祭でした。



第2回進路セミナーを開催しました

10月27日(月)に1年生全員を対象に第2回進路セミナーを開催しました。

第2回は(株)インテルプレスの桑野美英氏を講師にお迎えし、「就職活動の進め方」と題して就職活動への意識付けを図るため、就活の基本的な流れや考え方についての講義と就活準備のための演習を行いました。

学生は履歴書・エントリーシートの作成や面接の準備のため、これまでの自分自身の経験について考えを巡らせ、振り返り、どのように評価して自己PRにできるか、熱心にワークシートへ書き込む姿が見られました。

進路セミナーは、今後3回、12、1、2月に開催を予定しています。



「あいちの農林水産フェア」に参加し農大をPRを開催しました

11月8日(土)、名古屋市中区栄のオアシス21で開催された「あいちの農林水産フェア」に学生有志10名が参加しました。

当日は、ステージイベントに参加し、学生が企画した「農産物なぞなぞ」で本校をPRしたり、じゃんけん大会で勝ち残った来場者へ農大産の卵をプレゼントしたりしました。

また、販売ブースでは、販売開始前に来場者が列をつくり大盛況の中、学生が丹精込めて育てた農産物や卵を販売しました。

参加した学生からは、「多くの人と触れ合うことができ、楽しかった」という声が聞かれました。



みあい特別支援学校と交流しました

企画研修部では、9月19日(金)から1月16日(金)の間に延べ7日間、みあい特別支援学校の農業体験学習を受け入れています。高等部の生徒2〜3名が交替で、本校の農業者育成支援研修のほ場にて、間引きや除草、収穫などの農作業に取り組んでいます。

生徒一人につき、研修生が一人ずつ担当し、マンツーマンで丁寧に指導を行います。研修生にとっては、分かりやすく教えることで農作業への理解が深まり、生徒にとっても貴重な学びの場となっており、双方にとって“Win-Win”の取組となっています。

参加した生徒からは「普段できない作業が体験でき、自分で収穫した野菜は特別おいしい」との感想が聞かれました。



「獣害対策研修」を実施しました

10月24日(金)農業大学校大講義室において、本校と農業総合試験場の共催により経営管理研修「獣害対策の基礎」を開催し、県内各地から51名が参加しました。

研修会での3名の講演では、まず、NPO法人愛猟の鈴木康弘理事長から、野生動物の問題について講演いただきました。鳥獣害対策は「護る」「捕獲する」「情報共有」の3つが基本で、科学的なデータに基づく個体管理と集落ぐるみの被害対策を両立することが大切であると述べられました。

続いて、新城設楽農林水産事務所農業改良普及課新城駐在室 安井俊樹技師の講演では、集落ぐるみの鳥獣被害対策として、鳥獣被害の実態を解説されました。愛知県全体では鳥害が多い中、新城設楽地域では獣害が多いため、地域に適した対策が必要で、関係機関と密に情報の共有を図ることが必要であると述べられました。また、成果を高める要因として、見える化(マップ作成)、対策の説明と説得、結果の共有と継続の合意が大切であるとまとめられました。

最後に、農業総合試験場環境基盤研究部 西村光由主任から「捕獲で解決できるのか? 鳥獣害」と題して講演されました。捕獲場所として容易に捕れる場所を選びがちですが、被害の多い地域とイコールではなく、被害の出ていない山奥で多く仕留めても被害を抑えることはできないとのこと。動物はコントロールできるので管理体制を整え、地域住民が「これならできる」捕獲技術にしていけることが大切であるとまとめられた。

総合質疑では活発に意見が出され、大変有意義な研修会となりました。



ご案内

農大祭2025を開催！！

表



12月4日(木)の中日新聞(朝刊)の折込チラシとして配布(農大近隣世帯のみ)されます。

開催日時：2025年12月6日(土) 午前9時から午後1時まで

受付・入場：午前8時30分から

＜注意事項＞

- 1 環境に配慮してレジ袋は配布しませんので、エコバッグ等をご持参ください。
- 2 家畜防疫上、ペットの同伴はご遠慮ください。
- 3 基本的な感染症対策の徹底をお願いします。体調の悪い方は、ご来場をお控えください。
- 4 荒天等の場合、中止や内容変更の場合があります。農業大学校 HP をご確認の上、お出かけください。

Follow Me !!



裏

専攻による農畜産物直売

鉢物・ 緑花木	シクラメン、アンリウム、シネプシウム、キンギョアザミ、コキア、花壇苗、 多肉植物、各種観葉植物など
切花	牡丹、バラ、ストック、アスター、花束、フラワーアレンジメント
作物	コシヒカリ、あいちのかおり、もち米、ミチチカゲン
果樹	シャインマスカット、晩生ナシ、ジャム
露地野菜	キャベツ、ハクサイ、ニンジン、レタス、ブロッコリー、サマイト、ダイコン、サライ
施設野菜	トマト、ミニトマト、ナス、キュウリなど
鶏卵	名古屋コーチン、紅・白ミックス
堆肥	堆肥(牛糞・豚糞)、乾燥鶏糞

※ 商品は数に限りがあります。売り切れの際はご容赦ください。
 ※ 販売する農畜産物は、天候等により変更となる場合があります。
 ※ 鉢花・切花の整理券は食品バザー会場南側、堆肥の整理券は西受付入って右側で8時30分から配布します。

専攻による食品バザー

五平餅、からあげ、うどん、甘酒、たません、プリン、
 プリンケーキ、焼きそば、ぎょうざ、肉巻おにぎり、豚汁、
 焼きいも、牛串、ぎんなん、チーズ

後援会、団体、企業提供品販売

- 後援会提供品
後援会農家の皆様にご寄付いただいた新鮮農産物
- 企業提供品
企業の皆様にご提供いただいた新鮮農産物 **お買い得品満載**
- みあい特別支援学校 児童・生徒作品展
中央教育棟に展示します。

キャンパスツアー

キャンパスをご案内します。
 ぜひ参加してください。
 (40分程度、各回先着40名)
 ● 1回目(9:30~)
 ● 2回目(11:00~)

茶席

● 茶業連合会ご提供の
 抹茶でお待ちします。
 9:00~12:00
 (有料・先着200名)



アクセス



出入口(北口)

- 名鉄美合駅下車徒歩約10分
- 東名高速道路岡崎ICから車で約10分
- JR岡崎駅下車 名鉄バス「東岡崎(緑丘経由)」又は「市民病院(美合経由)」行き「県立専門校前」下車東方向へ北門から徒歩約5分

＜協賛団体・企業様＞

◆ 愛知県農業協同組合中央会 ◆ 愛知県信用農業協同組合連合会 ◆ 愛知県厚生農業協同組合連合会 ◆ 愛知県経済農業協同組合連合会 ◆ 全国共済農業協同組合連合会愛知県本部 ◆ なごや農業協同組合 ◆ あいち尾東農業協同組合 ◆ 尾張中央農業協同組合 ◆ 愛知西農業協同組合 ◆ あいち知多農業協同組合 ◆ あいち中央農業協同組合 ◆ 西三河農業協同組合 ◆ あいち三河農業協同組合 ◆ あいち豊田農業協同組合 ◆ 愛知東農業協同組合 ◆ ひまわり農業協同組合 ◆ 愛知みなみ農業協同組合 ◆ 豊橋農業協同組合 ◆ 愛知県石油発動機愛好会 ◆ 株式会社星川畜産 ◆ 冬青珈琲店 ◆

＜ブース出展団体・企業様＞

◆ 蒲郡市農業協同組合 ◆ 愛知県茶業連合会 ◆ 愛知県石油発動機愛好会 ◆ あいさいはちみつ ◆ 冬青珈琲店 ◆ ワン・アグリ・パル ◆ 株式会社岡崎市 ◆ 岡崎自動車学校 ◆ 株式会社東海近畿カブ ◆ 岡崎市4Hクラブ ◆

＜商品提供団体・企業様＞

◆ 愛知県酪農業協同組合 ◆ あいち豊田農業協同組合 ◆ 豊橋温室園芸農業協同組合 ◆ 愛知県茶業連合会 ◆ 一般社団法人名古屋コファ協会 ◆ 一般社団法人愛知県養鶏協会 ◆ 株式会社星川畜産 ◆ 豊橋飼料株式会社 ◆
 ※ 順不同

駐車場案内図



来場の方へのお願い

◎ 入口は北門のみです。他の門からは入ることができません。

◎ 駐車場内での事故・盗難等につきましては、当方では一切の責任を負いかねます。ご理解とご協力をお願いいたします。

◎ 駐車台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関でお越しください。

クラブ活動紹介

農大では、授業後の余暇時間を活用して、学生主体でクラブ活動が行われています。クラブは、全部で12クラブ。
今月は「農業商人塾」と「ボードゲーム部」を紹介します。

農業商人塾

部員数 9名

(男子7名、女子2名)

活動日時 毎週水曜日 18:00~20:00

活動場所 大教室

農産物流通に関する有識者を講師として招き、その手法を参考に、自らが考える新たな農産物流通の形を考える活動を行っています。

農業の抱える課題に対して、私たちは新たな創造力で、農業生産や流通の改善に向けて取り組みます。



ボードゲーム部

部員数 17名

(男子8名、女子9名)

活動日時 毎週木曜日 18:00~20:30

活動場所 教室棟第2教室

トランプゲームや UNO など様々なゲームを使って、みんなで協力したり駆け引きしたりして時間を忘れて楽しんでいます！他にも面白いゲームがいろいろありますので、ぜひ一緒に楽しんで交流を深めましょう！



SNS 投稿 dialy

農大公式アカウント: Instagram・X(Twitter)
アカウント名 「aichinoudai」

通番 (投稿日) 内 容

83 (10月28日) 10/29 農産物実習販売

84 (10月28日) ミスト室の掃除

85 (10月28日) 切花専攻1年生、派遣実習終了

86 (10月28日) ガラス温室のコケ落とし

87 (10月31日) けん引免許(農耕者限定)取得研修

88 (10月31日) もうすぐ出産します

89 (11月4日) 濃厚飼料の補充作業

90 (11月4日) 11/5 農産物実習販売

91 (11月5日) 梅の盆栽を作りました

92 (11月6日) 大型特殊免許取得研修

93 (11月7日) 農大祭全体説明会

94 (11月11日) 収穫感謝祭

95 (11月11日) 11/12 農産物実習販売

96 (11月12日) 「あいちの農林水産フェア」に参加

97 (11月13日) 技能試験(大特・けん引)

98 (11月13日) 冬ハクサイ収穫開始

99 (11月17日) 海外派遣研修説明会

100 (11月17日) 農業総合試験場を視察

101 (11月17日) イチゴへ二酸化炭素を供給

102 (11月18日) 11/19 農産物実習販売

103 (11月18日) 施設ナスの販売開始

104 (11月19日) より美味しいイチゴのために



Follow Me !!

